

原町通信

原町で 理髮料値下げ

相馬郡原町理髮同業組合では、爾來理髮料三十五錢であつたが諸物價及び其他の賃金に比較しても高過ぎると云ふので三十錢に値下げすると寄々協議中である。

相馬郡の 家畜保険

本縣内家畜保險組合組織は其後着々進捗したので相馬郡では庄司養造氏外廿名が發起人の認可を申請した、之れが爲め相馬郡では去る廿九日中村舊郡役所内に町村長會を開き家畜保險協會に對し一意協賛する事に決議した。

相農競犁會

相馬郡農會主催の下に過日同郡磯部村大字小碓部の耕地に於て牛馬耕犁會を開催したる事は既報の通りであるが、今回更に縣立相馬農藝學校農藝研究會主催にて来る十二月十日(雨天順延)濱三郡牛馬耕犁會を同郡石神村大字の耕地に於て舉行する事に決定したが出場希望者は十二月八日迄同會に申込れたし。

火防督勵

原町消防組では二十日全町に亘り部員數組に(警官一名、付添)分水火防督勵を行ひたるが、十二月一日より夜警を斷行すると

高平村議補選

相馬郡高平村大字下高平の村會議員鈴木寅五郎氏は過日突然死亡したので其後任議員の補欠選挙を近く執行する筈だが候補者多數の爲め相當激戦と見られて居る。

原町のチブス

相馬

郡原町大字上澁佐字前屋地佐藤初男(六才)弟勝治(四才)の兩名は腸チブスと決定され隔離舎に收容されたが、尙ほ山地方の二三名の疑似患者があり注目されて居る。

家主諸君へ

佐々木生 世相として必要の聲が家賃値下げの聲は時々刻々として起りつつある、然るに平に於てはその聲の少ないに驚く、併し借家人等に於ては個々として高いの聲は大きい、余蓋は家賃の値下げを叫ぶと同時に土地代の引下げも地主に要求するものである、だが當面の問題としては家賃値下げ即時斷行あるのみ。

他府縣や大都市に起りつつある故真似するのではない、わが福島縣下にもこの家賃値下げの聲は大きき、福島、若松、郡山、白河共に叫ばれ、家主からの自發的値下げもある、家主の自發的値下げは借家人の當然の要求の機先を制したものに他ならない、他發的のものよりも自發的の行爲をみせて好意を示すのである、現下の不景氣に家賃値下げの先頭に起れば自己の生活の不安の物にやれぬとは亦悲惨である

だが更にこの儘に居れば層一倍悲惨の生活に到來すべきであらざるや、全借家人は自己の生活經濟の爲に家主に當らなければならぬのだ、自己自体で開拓しなければならぬのだ、そこには要求方法の戦術もあらう、余蓋は借家人にアヂテシヨンする徒でない、只世相としての動きから家主に向つて値下げせよと絶叫するものである。

ハガキ集

(投書歓迎)

▲新田町山形家のいろ子さんから諸ひの上野八郎先生に言傳を頼まれましたから申上げます「先日は住吉屋本店で厚い御馳走に預り有難うございました。御世話にのみなつてすみません。新舞子に連れて行つて戴いた御禮に近く湯本温泉に御案内しやうと思ひますが如何ですか」(私設郵便手)

江戸前季節 鳥・鰻 松たけ 料理 平町南町平館隣り 電話四二四番

時報文藝

冬の日 冬の日 冬の日 冬の日 冬の日 冬の日 冬の日 冬の日 冬の日 冬の日

涙こぼれぬ ぼろ、ぼろと。

山田綠雨小著 磐城人物一面觀 (最近刊行)

東西!!東西!!!不老長壽をお望みの皆様へ御披露申し上げます。此の度平町

七丁目熱心湯 が出來ました



湯治の御方は休憩室も澤山ありませう、二階座敷料共大人一日廿五錢、小人十錢 其他組合定めの通り……此の湯は良効、良く温まる と大變な評判です……どうぞお運びの程を御願申上ます。

牛豚肉廉賣

秋みみのる秋!!肥ゆる秋!!! 愈々食肉のシーズンは来る 精力と体力の増進を計るは今!!!

牛	中	肉	百	金	二	十五	錢
同	上	肉	同	金	四	十五	錢
同	ロ	肉	同	金	六	十五	錢
同	ヒ	肉	同	金	八	十五	錢
豚	中	肉	百	金	二	十五	錢
同	上	肉	同	金	四	十五	錢
同	ロ	肉	同	金	六	十五	錢
同	ヒ	肉	同	金	八	十五	錢
平	驛	前	(元平劇場入口)	金	六	十	錢

深谷牛豚肉店 電話五二四番

七五三祝の着賣し

七五三の御用意は ツルヤへ!!! 可愛らしい子供服 可愛らしい子供服 可愛らしい子供服 可愛らしい子供服

耳鼻咽喉科専

新築移轉 場所 合津醫院 電話五九五番

一葉印刷所

平町字仲町 電話七三四番